

南が丘小学校の読書活動

児童による自主的な活動



子どもたちが読書に親しみやすい図書室環境整備

児童の委員会活動による日常的な本の貸し出しやおすすめの本の紹介



江差町図書館に児童が作成したPOPを展示

市町村立図書館との連携・家読の取組



長期休業前の江差町の移動図書「かもめ号」の利用



各学年1回100冊、年間3回、合計300冊。全校では年間1800冊を、学級PTAの方々を中心に、江差町図書館から本を借り入れ。朝読書の時間や家読等に活用。



学校図書館を活用した授業実践

江差町図書館と連携した「算数コーナー」の設置



日常の授業でも活用できるように教科ごとに本を整理

ボランティア団体との連携

江差町図書館で図書館の仕事を調べたり、本を探したりする学習



児童の委員会活動による読み聞かせや保護者、「絵本サークルポポリン」と連携した読み聞かせ活動



5年生国語科「世界遺産 白神山地からの提言」において、図書室の本の活用や国語科での本の紹介を考える学習

